

2.農林業の持続的発展

- (1) 経営体の確保・育成**
- (2) 生産基盤の強化**
- (3) 魅力ある地域の形成**
- (4) 収益性の向上と所得の確保**
- (5) 森林の持つ多面的機能の発揮・維持**

(1) 経営体の確保・育成

拠点施設活用（せんだい農業園芸センター）

農業振興課・農林企画課

（連絡先：022-214-8266、8334）

令和6年度決算額：156,572千円

令和6年度の取り組み

民間活力の導入により再整備されたせんだい農業園芸センターについて、施設の管理・運営や研修事業など関連事業への補助等を通じて、農業者等の人材育成及び市民が農と触れ合える拠点施設としての活用を進めた。

● 収益性の高い農業推進支援拠点

農業経営や農産物の栽培方法をはじめとした各種研修事業、ICT活用の先進技術を取り入れた施設園芸の視察受け入れ等により、農業者及び農業に関心のある方への技術習得や農業経営に関する支援を行ったほか、観光果樹園整備を実施した。

● 農と触れ合う交流拠点

四季折々の花や草木を楽しめる花壇や広場などの整備を行うとともに、農や自然に親しむことを目的とした様々なイベントを実施した。また「せんだい農業園芸センター宿泊・回遊モデル実証実験」を実施し、宿泊のニーズや海浜エリアの回遊について検証を行った。

・年間入場者数：272,565名

● 施設の長寿命化

令和6年度は市民農園休憩棟の大規模改修工事設計を行った。

せんだい農業園芸センター全体図

「収益性の高い農業推進支援拠点」



「農と触れ合う交流拠点」

(1) 経営体の確保・育成

農業担い手総合支援（1/2）

農業振興課

（連絡先：022-214-7327）

令和6年度決算額：22,909千円

令和6年度の取り組み

● 担い手の育成・支援

農業経営に意欲的に取り組む農業者等を認定農業者として認定・育成するとともに、新規就農者、集落営農組織など、多様な担い手に対して支援を行った。

- ・ 経営開始資金、農業次世代人材投資資金交付人数
6名
- ・ 新規就農小規模農業機械助成事業採択件数 2件
- ・ 農林漁業振興資金利子補給支給件数 11件

● 次世代アグリヒロイン活躍支援事業

女性農業者が活躍する経営体の育成を目標とし、次世代の女性農業者の掘り起こしを行うとともに、女性農業者を対象とした研修会及び視察研修会を実施した。

- ・ 研修会開催回数 1回
- ・ 視察研修会開催回数 1回



視察研修会（福島県南相馬市）

● 農地利用効率化等支援事業

地域が目指すべき将来の集約化に重点を置いた農地利用の姿等の実現に向けて、生産の効率化に取り組む認定農業者等に対し、農業用機械等の導入支援を行った。

- ・ 農地利用効率化等支援事業交付金 交付額
13,220千円（2件）



事業で導入した機械類

(1) 経営体の確保・育成

農業担い手総合支援（2/2）

農業振興課

（連絡先：022-214-7327）

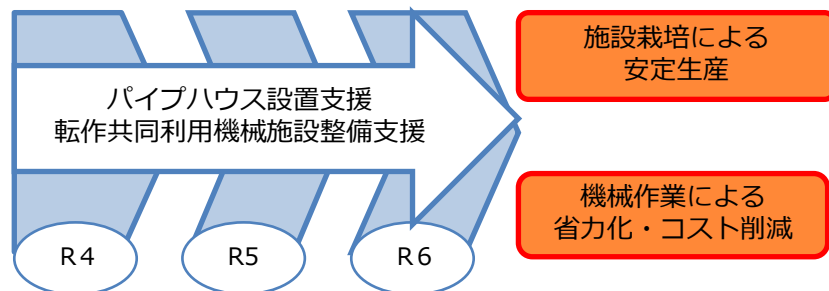
令和6年度取り組み

● 施設園芸推進（パイプハウス設置等）事業

農業所得の向上と生産の安定に向け、パイプハウス設置等に対する支援を行った。

- ・施設園芸推進事業補助金交付額：979千円（1件）

【事業計画】



補助金で整備したパイプハウス

● 転作共同利用機械施設整備事業

需要に対応した生産に継続的に取り組むとともに、生産性の高い水田営農を確立し、稲以外の作物の作付けを図るため、生産に必要な機械及び施設を整備する費用の補助を行った。

- ・転作共同利用機械施設整備事業補助金交付額：

4,890千円（1件）



補助金で導入した乗用型管理機

(2) 生産基盤の強化

農業用施設管理

農業土木課
(連絡先：022-214-8268、7328)
令和6年度決算額：189,235千円
令和5年度繰越額：11,755千円

令和6年度の取り組み

● 農業用施設の維持管理

農業の生産性向上と災害に強い農村環境の確保に向け、農業用施設の修繕や土砂浚渫・除草等の管理を行った。

(1) 農業用施設の修繕



排水機場ポンプ



水路修繕

(2) 農業用施設浚渫

- ・土地改良区・水利組合への補助金交付
- ・農業用水路、防災重点ため池の浚渫（浸水対策事業）



水路土砂堆積状況



水路土砂浚渫後

(3) 農業用施設除草・清掃



水路除草前



水路除草後

● 維持管理財源の確保

大沼太陽光発電所および朴沢小水力発電所による売電収入により、施設の維持管理に必要なコストの低減を図った。

- ・電力売払代金：24,771千円



大沼太陽光発電所



朴沢小水力発電所

(2) 生産基盤の強化

農業用施設整備

農業土木課
(連絡先：022-214-8268、7328)
令和6年度決算額：376,545千円
令和5年度繰越額：70,772千円

令和6年度の取り組み

● 農業用施設の整備・補修・長寿命化対策

農業の生産性向上と災害に強い農村環境の確保に向け、用排水路やため池等の整備・改修・安全対策を実施した。

(1) 幹線水路改修：4件



根白石大堰水路改修

(2) 農業用用水路整備：8件



芋沢下清水水路改修



野村水路改修

(3) 農道整備：4件



四郎丸農道舗装整備

(4) ため池整備：10件



ため池法面对策

(2) 生産基盤の強化

農業用施設調査・計画策定

農業土木課

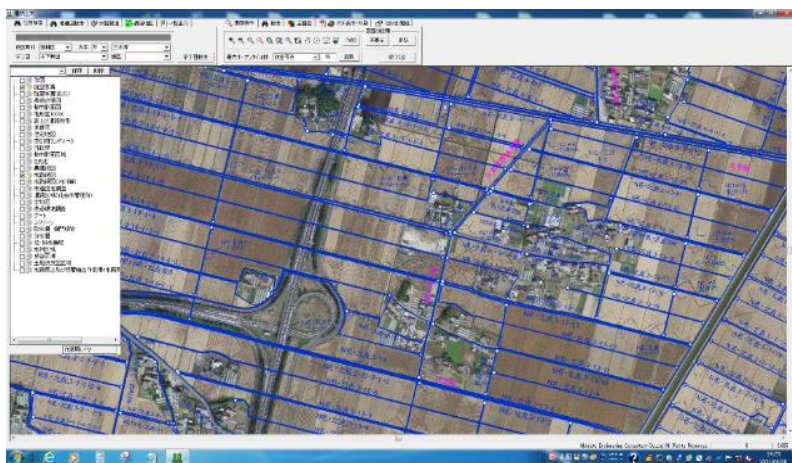
(連絡先：022-214-8268、7328)

令和6年度決算額：5,976千円

令和6年度の取り組み

- 農業用財産管理システムデータ更新

ほ場整備事業及び開発行為等の完了に伴い、整備後の農業用施設データの更新を行い、施設の適切な維持管理を図った。



システムデータ

- 防災重点ため池監視システム運用保守

災害の発生時にため池の状況を速やかに把握するため、防災重点ため池に監視システム（水位計、定点カメラ）を整備し、運用を開始した。（50箇所設置済）



整備した監視システム

(2) 生産基盤の強化

土地改良事業

農業土木課

(連絡先：022-214-8268、7328)

令和6年度決算額：47,488千円

令和5年度繰越額：596千円

令和6年度の取り組み

● 農業基盤及び管理体制整備事業

西部地区で農地中間管理機構関連農地整備事業等を活用したほ場整備（農業生産基盤整備）を推進した。

（地区面積）

倉内・大針地区（37.0 ha）：大区画化工事

秋保野尻地区（約14 ha）：調査・設計

<倉内・大針地区（大針1工区）>



着手前



完成

● 土地改良区の自主事業への支援等

（1）小規模土地改良事業

土地改良区が自ら行う施設の更新や土水路等の整備に対して一部支援することにより、土地改良区及び農家負担の軽減を図った。

（2）土地改良区組織強化

土地改良区の経営などの強化を図り、営農者同士が水利施設などの適正な維持・管理を通して、生産性や地域コミュニティ等の確保を図った。



小規模土地改良事業



土地改良区組織強化

(3) 魅力ある地域の形成

多面的機能維持

農林企画課

(連絡先：022-214-8334)

令和6年度決算額：142,208千円

令和6年度の取り組み

● 中山間地域等直接支払交付金

農地の中でも傾斜地が多く、平坦地より負担の多い中山間地における農業生産活動の維持や耕作放棄地の発生防止等を目的として、草刈り等の共同活動を支援した。

- ・ 活動組織数：11組織
- ・ 対象面積：188ha

● 環境保全型直接支払交付金交付額

地球温暖化防止や生物多様性保全に貢献する環境に優しい農業の取り組みの推進を行った。

- ・ 活動組織数：3組織
- ・ 交付面積：19ha



交付金を活用して保全された農地

● 多面的機能支払交付金

土砂災害の防止や生態系保全といった農地の持つ多面的機能の発揮により、農業生産活動の維持や耕作放棄地の発生防止等を目的として、草刈り等の共同活動を支援した。

- ・ 活動組織数：50組織
- ・ 対象面積：320ha



交付金を活用した共同作業の様子

(3) 魅力ある地域の形成

有害鳥獣対策

農業振興課

(連絡先：022-214-8335)

令和6年度決算額：18,831千円

令和6年度の取り組み

野生鳥獣による農作物等への被害対策として、防護柵の設置支援と併せて捕獲体制の充実を図った。

- 防護柵の設置等に関する取り組み

- ・ 防護柵設置補助件数：27件、9.5km
- ・ ワイヤメッシュ柵の維持管理支援団体数：3団体



防護柵の設置状況

- 捕獲等に関する取り組み

- ・ イノシシ捕獲頭数：631頭
- ・ 仙台市鳥獣被害対策実施隊隊員数：73名
- ・ 地域ぐるみの捕獲対策実施地区数：42地区、584名
- ・ 箱わな導入数：22基
- ・ くくりわな導入数：20基
- ・ 狩猟免許取得のための講習会料助成件数：9件



地域ぐるみの捕獲対策従事者に対する説明会

(4) 収益性の向上と所得の確保

農食ビジネス推進

農業振興課

(連絡先：022-214-8266)

令和6年度決算額：150,869千円

令和6年度の取り組み

● 地産地消機会創出のための情報発信

ホームページやSNSを活用し、地産地消に関する情報発信を強化した。



とれたて仙台ホームページ

● 学校給食向け環境保全米生産補助

市内の学校給食へ提供する環境保全米を確保するために、市内農業者による環境保全米の生産を支援した。

・学校給食向け環境保全米生産補助金交付額：

2,816千円

● 6次産業化等チャレンジ支援事業

市内農業者の6次産業化に向けた取り組みに対し専門家等による指導の支援を行った。

・専門家派遣件数：3件

● 農食ビジネスモデル構築事業

鮮度が落ちやすい枝豆を朝に収穫し、独自の流通ルートによってその日のうちに飲食店や量販店に届け、消費者に提供する「今朝採り枝豆」等の付加価値の高い農産物に係るビジネスモデルの構築を進めた。

・今朝採り枝豆取扱店舗数：80店舗

・今朝採りとうもろこし取扱店舗数：5店舗

・仙台井土ねぎ取扱店舗数：24店舗

・西洋野菜取扱店舗数：2店舗

・仙台白菜取扱店舗数：12店舗



(4) 収益性の向上と所得の確保

高付加価値農業推進

農業振興課

(連絡先：022-214-8335)

令和6年度決算額：60,322千円

令和6年度の取り組み

- 安全・良質な農産物生産推進

地域循環型農業推進のため、たい肥の供給が可能な畜産農家の紹介リーフレットを作成し、農業者等に配布した。

- ・地域循環型農業推進リーフレット：8,300部

- 野菜生産農家経営安定事業

野菜農家が安心して生産できるよう、価格変動による経営への影響を緩和する取り組みを行った。

- 新技術導入実証普及業務

環境に配慮した収益性の高い輪作体系を構築するため、スマート農業機械等の新技術活用による実証や現地研修会等を実施した。

- ・モデル農地実証：2か所
- ・現地研修会等：2回

- 畜産農家への支援事業（和牛増頭推進事業）

優良で高品質な和牛産出を実現するため、和牛受精卵の移植技術等に要する経費に補助金を交付した。

- ・和牛増頭推進事業補助金交付額：860千円（12件）



牛飼養の様子



現地研修会の様子

(4) 収益性の向上と所得の確保

水田フル活用推進

農業振興課

(連絡先：022-214-8335、7327)

令和6年度決算額：30,188千円

令和6年度の取り組み

● 経営所得安定対策

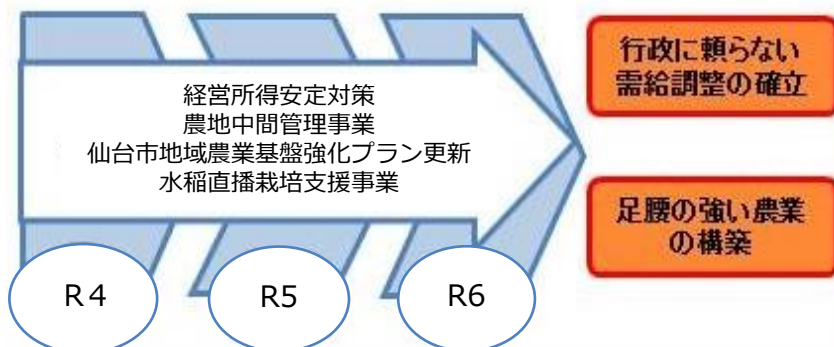
需給動向を踏まえた米の計画的な生産を推進し、麦・大豆などを主体とした集団転作体系の定着・拡大を図った。また、稲作と転作を組み合わせた収益性の高い水田農業の確立に向けた取り組みを行った。

● 農地中間管理事業等

農地の貸付を希望する土地所有者から農地中間管理機構が農地を借り受け、地域の担い手に貸し付けることで、農地の有効な利用および担い手の経営の効率化を支援した。

- ・ 農地中間管理事業による令和6年度契約実績：
215.0ha（1,126筆）

【事業計画】



● 地域計画の策定

地域の農業者等の話し合いによる将来の農地利用の姿を「目標地図」として明確化し、農地の集約化等を推進する「地域農業経営基盤強化促進計画（地域計画）」を令和7年3月末に策定した。

- ・ 地域計画策定地区数：11地区

● 水稻直播栽培支援事業等

直播栽培の促進を図るため、当該栽培に取り組む地域の担い手等に対して、経費の一部補助を行った。

- ・ 大規模水稻直播栽培団地育成事業補助金交付額：
882千円（3件）
- ・ 水稻直播栽培支援事業補助金の交付額：
339千円（11件）

● 集落営農組織等スマート農業機械導入支援

農業の生産性や効率性向上に取り組む集落営農組織に対し、スマート農業機械の導入経費の助成を行った。補助金交付額：17,713千円（6件）

(5) 森林の持つ多面的機能の発揮・維持

森林管理

農林企画課

(連絡先：022-214-8264)

令和6年度決算額：22,852千円

令和6年度の取り組み

● 市有林管理事業

市有林の経済的価値の向上や、水源涵養、土砂災害防止等の多面的機能の発揮を図るため、市有林において、仙台市森林経営計画に基づき計画的に除間伐等を実施した。



市有林の間伐

● 除間伐の実績

鳥屋窪山市有林（川崎町）：9.36ha

※搬出間伐

● みんなの森づくり事業

市民の森林・林業への意識高揚及び生産者との交流の強化を図るため、各種林業関連イベントを実施した。

・ イベント参加者数

(1) 下刈りボランティア	・ 6月実施	27名
(2) 市民育樹祭	・ 10月実施	31名
(3) 夏休み親子木工教室	・ 7月実施	82名



イベントの様子

(5) 森林の持つ多面的機能の発揮・維持

林業振興

農林企画課

(連絡先：022-214-8264)

令和6年度決算額：66,307千円

令和5年度繰越額：21,976千円

令和6年度の取り組み

● 民有林振興事業

林業事業者が行う森林施業等の事業費に対し補助を行った。

- ・ スギ花粉発生源対策事業：600千円（間伐7.08ha）
- ・ 山の幸振興総合対策事業：150千円

森林ボランティアを担う人材を養成する目的で、希望する市民を対象に講座を開催した。

- ・ 森林アドバイザー養成講座参加者数：12名

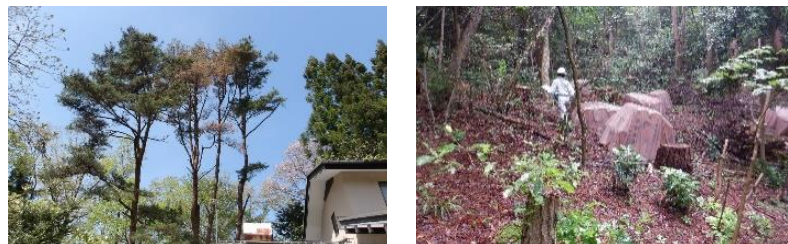


● 森林経営管理事業（林地地番図整備）

森林経営管理集積計画を作成するための境界明確化に必要となる、林地地番図を整備した。(45.86km²)

● 森林病虫害等防除事業

森林病虫害等被害木伐倒駆除（146本）を実施し、蔓延する松くいやナラ枯れ被害を減少させることにより、被害の拡大防止を図った。



森林病虫害等被害木伐倒駆除の様子

● 木材利用促進支援事業

県産材を使用した新築住宅へ補助金を交付し木材の利用促進を支援した。

- ・ 補助件数：112件



県産材を使用した住宅

(5) 森林の持つ多面的機能の発揮・維持

林業基盤整備

農林企画課

(連絡先：022-214-8264)

令和6年度決算額：36,826千円

令和5年度繰越額：4,966千円

令和6年度の取り組み

● 林道維持管理

(1) 林道巡視調査

市内の林道の定期的な巡視調査を行い異常箇所の早期発見に努めた。

(2) 林道小修繕

林道巡視調査により発見した異常箇所の修繕や大雨等による路面洗掘等の修繕を行った。

(3) 除草・除雪

生活道路機能を確保するため除草及び除雪を行った。



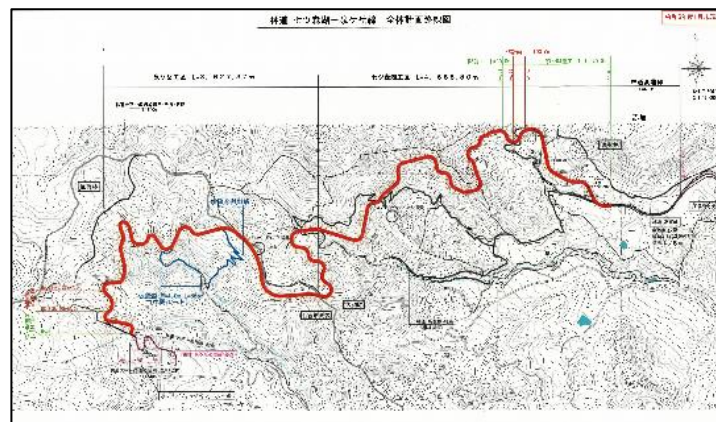
林道除草



林道除雪

● セツ森湖～泉ヶ岳線林道開設事業

仙台市泉ヶ岳地区から大和町吉田地区を結ぶ林道の開設について、事業主体となる宮城県に対し、事業実施に伴う負担金を支出した。



事業期間：令和2～10年度、仙台市区間：約3,630m

令和5年度までの工事完了区間：411m（約12%）

3.仙台中央卸売市場

- (1) 管理課
- (2) 業務課
- (3) 花き市場
- (4) 食肉市場

令和6年度の取り組み

(1) 管理課

老朽化した中央卸売市場本場を現地建替で再整備を行うため、令和6年度は、昨年度に策定した基本構想を踏まえ、設計段階に移行するための与条件を整理し、具体的な市場機能や施設構成、規模、配置等について関係者間で共通認識と合意形成を図りながら、基本計画の策定に向けて検討を進めた。



中央卸売市場本場

(2) 業務課

安心・安全な生鮮食料品を安定的に供給し続けることができるよう、取引に関する指導・監督を適正に実施した。



取引量が正しいか、せり中に不正が無いかを監視する様子

中央卸売市場 花き市場／食肉市場

中央卸売市場花き市場・食肉市場
花き市場（連絡先：022-232-8123）
食肉市場（連絡先：022-258-3131）

令和6年度の取り組み

(3) 花き市場

切り花 1 世帯あたりの購入額(家計調査年報による)は、平成 9 年をピークに右肩下がり推移していることから、花きの需要拡大を目指して各種の取り組みを実施した。

- ・ 夏休み親子花き市場見学会
- ・ 母の日に向けた花のPR活動
- ・ 父の日に向けた花のPR活動
- ・ 地元テレビ局との連携による花の商品券提供など



市場流通の仕組みについて説明



せり場の体験



フラワーアレンジメント教室

(4) 食肉市場

食肉の安全・安心及び安定供給に向けて、基幹設備の改修や、豚集荷拡大対策 等を実施した。

- ・ 冷凍機設備改修工事、と畜場棟一部解体及び耐震補強工事、市場棟プラットホーム他電熱扉改修工事の実施
- ・ HACCP（と畜場・加工場）に基づく衛生管理の実施
- ・ 開設記念共進会等のイベント開催



共進会の様子